

記者発表資料

～牟田辺遊水地で水防訓練を行います～

牟田辺遊水地において下記により水防訓練を行います。

当該施設は、平成2年7月出水を契機に建設され平成14年6月に完成したもので
洪水調節容量 90万m³、
遊水地面積 51.4haの施設です。

牛津川に大きな洪水が発生した場合に、洪水の一部を一時的に、遊水地で貯めることにより、牛津川下流の洪水被害を軽減するのに効果を発揮するものです。今回の訓練では、下記の訓練内容に関係機関と行い、確認するものです。

記

日時 平成24年4月26日（木）14時30分～16時00分

場所 佐賀県多久市南多久町牟田辺地先

訓練内容

- ・事前巡視経路の確認（2班体制）
- ・経路順序・所要時間の確認
- ・通行止め箇所（位置）の確認
- ・通行止めポスト・鎖の損傷・動作確認
- ・施錠、開錠の確認
- ・河川情報表示装置の点検・確認

問い合わせ先

技術副所長 山本 佳久

工務課 専門職 倉上 利幸

TEL 0954-23-7932（工務課直通）

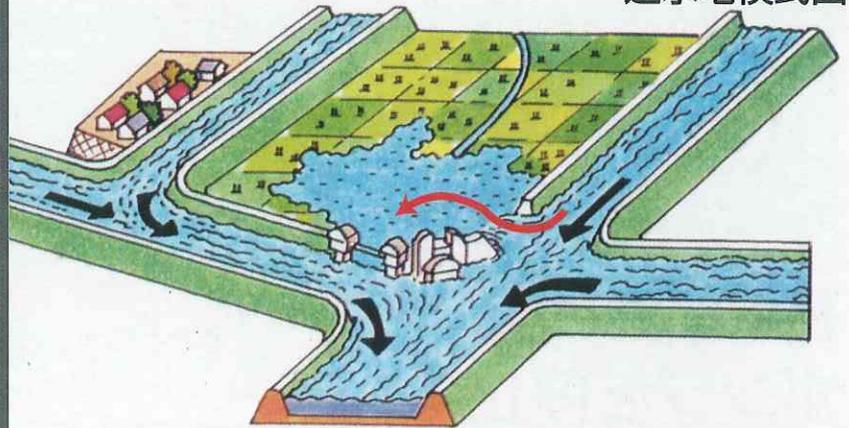
牟田辺遊水地で洪水調節を実施

平成14年の完成後、初めて洪水調節を実施!下流の水位を低減しました!

多久市南多久町牟田辺地区 牟田辺遊水地



遊水地模式図



■ 遊水地のしくみ ■

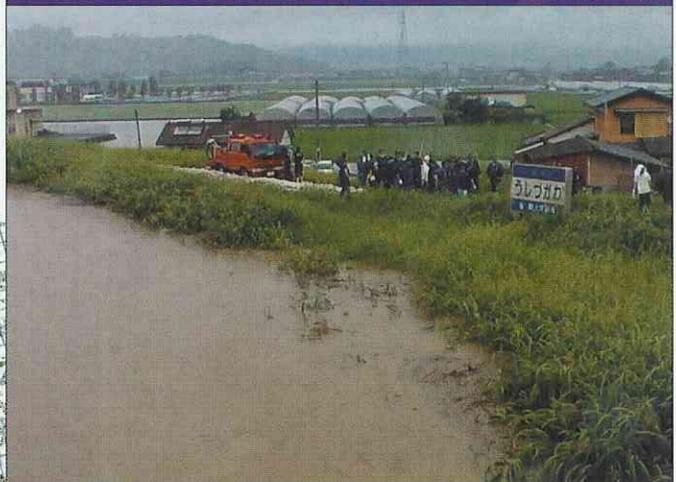
大きな洪水の時、遊水地に一時的に河川の水をため込み、下流へ流れる水量を減らします。

もし牛津川の堤防が決壊していたら…

牛津川8k000左岸が決壊した場合、これだけの被害が想定されます。

- 浸水面積……約1,300ha
- 被災人口……約10,000人

小城市牛津町砥川地区国道34号牛津大橋上流



堤防から水が溢れる恐れがあるため、水防活動(積み土のう工)を実施!

凡例

浸水深	
	0~0.5m
	0.5~1.0m
	1.0~2.0m
	2.0m~